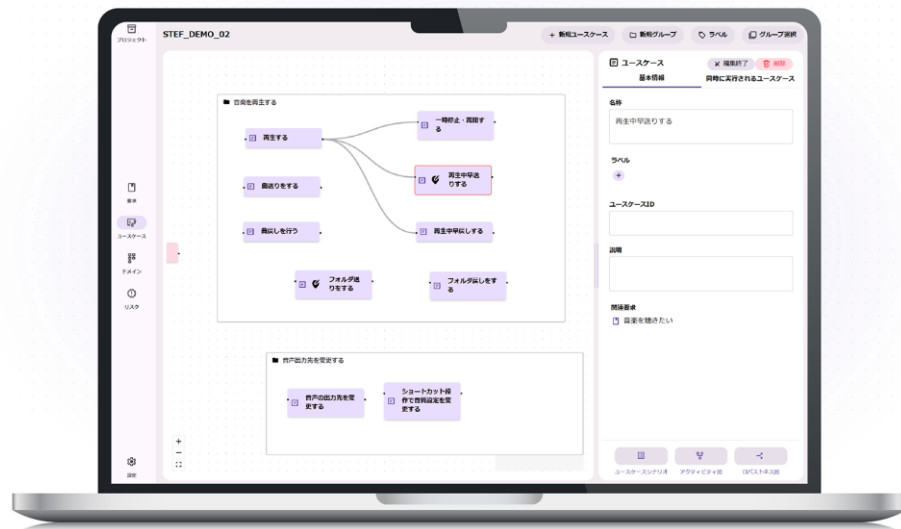


AI時代の品質ソリューション

上流で仕様の ヌケモレを解消する 品質ソリューション

EnQualitas (エンクオリタス) とは

ソニーが長年培った品質づくりのノウハウを再利用可能なパターンとして体系化。
現場にある断片的な仕様情報を入力に、本来つくるべき仕様・振る舞い・ドメイン
知識を短期間で拡充します。



ユースケースの整理から、シナリオ/アクティビティ図/ロバストネス図への展開まで
EnQualitas 分析支援ツール 画面イメージ

こんな
QA・テストの
課題に

01

テストベースが無い／準備時間が無い
仕様書が揃わないままテスト活動が始まる

02

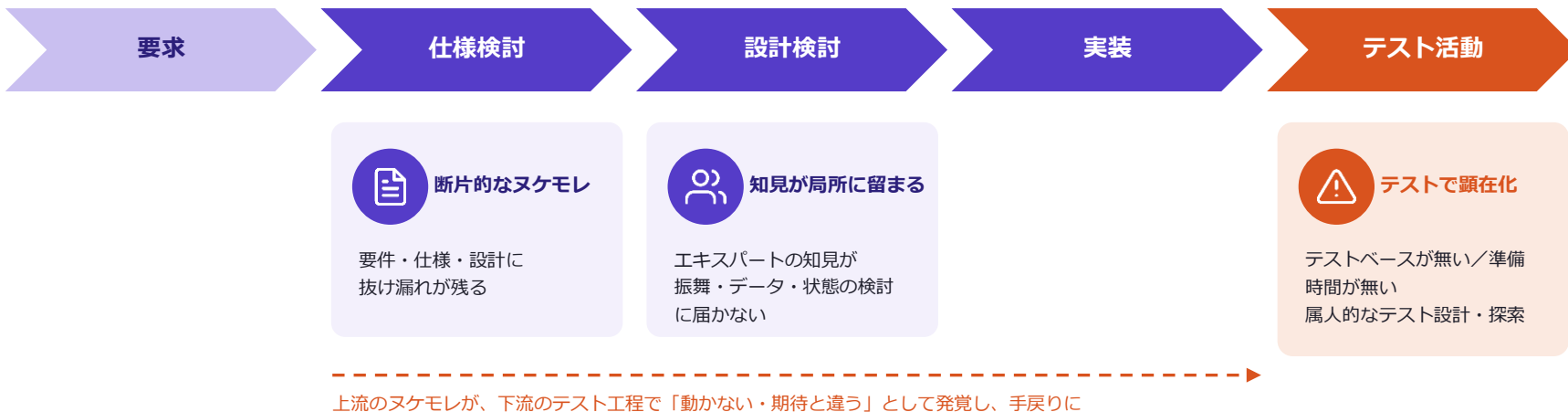
仕様の曖昧さやヌケモレがテストで発覚する
動かない・期待と違うことが、あとで判明し手戻り

03

テスト設計・探索的テストが熟練者に依存する
影響範囲の推定が経験と製品知識に依存し属人化

テスト活動の課題は、上流の情報不足から生まれる

ソフトウェア開発の時間軸に沿って、課題が生まれる場所とEnQualitasの解決領域を整理



EnQualitasが解決する領域

- 1 モデリングによるスケモレ発見
- 2 エキスパート知見の再利用
- 3 開発情報の拡充支援
- 4 リスクベース開発の実現支援
- 5 ドメイン・バグ・ノウハウの資産活用
- 6 プロジェクト内の活動コストの共通化

テスト活動への効果

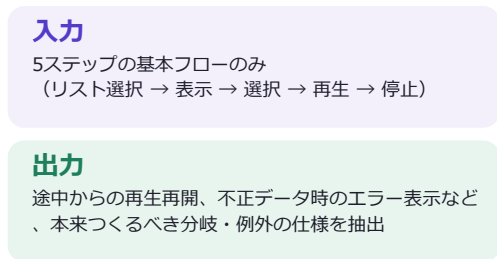
- ⚡ テストベースが無くてもテスト活動を開始
- ↺ 属人的なテスト設計・探索の知見を再利用
- 🛡️ バグ流出の防止

断片的な情報から「本来つくるべき仕様」を拡充する

ソニーが長年培った品質づくりノウハウ（振舞とドメインのパターン情報）を再利用し、検討初期から開発情報を拡充



例：「楽曲を再生する」ユースケース



+α効果



テスト分析を前倒しし、計画どおりにテストを完了した事例

事例1 要件分析・テスト分析の加速でPJ計画日程を達成



工数対効果 (ROI)

18.7

バグ削減コスト

2,805万円

期間短縮

1週間以上

分析有効率

200%



仕様化の遅れで、設計検証とSQAの2つのテスト活動の開始が遅れはじめ、PJ終了日も遅れる懸念



要件分析とテスト分析を並行導入（約1.5ヶ月）。振舞いを網羅的に拡充し、設計検証とSQA評価へ同時にインプット（UC数50本、BF110→AF177）

事例2 要件分析にEnQualitasを活用した開発の効率化



工数対効果 (ROI)

5.6

バグ削減コスト

2,475万円

開発期間短縮

1か月

分析工数有効率

100% up



要件分析の時間不足からSW設計が遅延。要件定義がチーフアーキテクト1人に依存し、知識の属人化が懸念



要件分析をEnQualitasで実施し仕様として共有。SW設計を遅れなく開始し、テスト分析を前倒し。設計の網羅度向上にも貢献

※ソニーグループ内プロジェクトでのPoCベース実績

※ROI・バグ削減コストは、「[バグ重要度] [下流工程に波及するバグ] [各工程のバグ発見率] から換算した上流改善KPIに基づく個別事例です。効果は対象・条件により異なります。ガントは概念図です。

お問い合わせ先



品質保証のスペシャリストと、EnQualitas Methodの効果を最大化する分析支援ツールが、開発の上流から品質の作りこみを支援



開発支援

要件定義やアーキテクチャ設計と並走し、バグリスクをフィードバック



SQA支援

バグリスクを共有し、それに基づいたテスト戦略を提案



人材派遣

品質保証のスペシャリストが上流からの品質作り込みを支援



人材育成

EnQualitasの技術体系を学習する機会を提供

お問い合わせ

サービスの価格に関するご質問、デモンストレーションのご依頼、課題やお困りごとのご相談、導入体制に関するお問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。

テクバン株式会社 QAサポート窓口

 **080-4404-7430**

 **qa-support@techvan.co.jp**

 <https://www.techvan.co.jp/contact/>

製造元：ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社 | EnQualitasは同社の登録商標です
提供元：テクバン株式会社